



中村まさ子の区議会レポート

2016年11月12日発行

編集・発行 市民の声・江東 江東区大島 8-13-1 TEL 03-3636-1031 fax 03-3636-1033 印刷：山猫印刷所
e-mail: usausa@js5.so-net.ne.jp HP: <http://www.asahi-net.or.jp/~jv6m-nkmr> ブログ: <http://ameblo.jp/marousa51/>



イラスト / yukiko A

市民の声・江東区政報告会

12月11日(日)18時 報告会

19時 望年会

◆望年会会費15000円

会場：江東区総合市民センター
第2研修室(西大島駅すぐ)

●どなたでもご参加ください

豊洲新市場 都政最大の混乱の責任は

8月末、小池都知事が11月7日予定の豊洲新市場の開場を延期すると発表、その理由を「来年1月に発表される9回目の地下水モニタリングの結果を待つ」とした。それ自体は妥当な判断だと思う。

しかしことはそれだけでは収まらなかった。豊洲新市場は次々と新たな基準違反や官僚の規律違反が発覚し、土壌汚染問題の深刻さだけでなく、都政のガバナンス(統治)またはそのための方法や体制の劣化を露呈させた。いつ開業できるのか、あるいはできないのか全く見通しが立っていない。都政史上最大と言つていい不祥事になっている。

10月14日、江東区の「清掃港湾・臨海部対策特別委員会」が開催された。そこに都の市場長以下12人の管理職が出席し豊洲新市場問題について陳謝と経緯の報告をし、委員会のメンバーから厳しい質問を浴びることになった。なかでも驚いたやりとりがあった。

委員「これまで都は専門家会議の提言を錦の御旗にして、その通り対策をとっているのに安全だと主張してきただけ。今回その提言を守っていないことが明らかにされたわけだが、提言をどう受け止めてきたのか」

市場長「時間を経るごとに中身が希薄化していった」

専門家会議はずいぶん軽く扱われたものだ。役人としてあるまじき発言ではないか。その他、ホームページの虚偽記載や地下空間を技術会議のせいにするなど、あきれ果てる事実が報道されてきた。江東区に対しても長年、虚偽の説明を繰り返してきたことになる。指弾されて当然だ。

しかし、最も責任を問われる立場にいないのが石原慎太郎都知事ではないか。豊洲移転や土壌汚染対策、専門家会議の設置などすべて当時の石原知事が決裁したことだ。

小池知事は石原元知事に対して10月7日付で築地市場の移転や土壌汚染対策、経営形態などについて質問文を送った。それに対して「聞いていない」「専門的な内容であり、決済した案件は膨大だったので担当職員に任せていた」などと回答している。無責任きわまる言葉だ。

小池知事は退職した職員も責任を問うと言っている。石原元知事には年2千数百万円の報酬のほかに1期4年務めると4300万円の退職金が支給されていた。豊洲の土壌汚染対策費も都知事の退職金も都民の税金だ。都政のトップとしてどう責任をとるのか。晩節を汚さないでいただきたい。

2016 年区議会 第3回定例会開催

(9月23日～10月24日)

2015年度決算の概要

・一般会計…歳入、歳出とも過去最大の決算額になり

2015 年度 歳入	区民税 479 億円
	特別区交付金 578 億円
	国・都支出金 388 億円 など
2015 年度 歳出	民生費 770 億円
	総務費 382 億円
	教育費 344 億円
	衛生費 131 億円など

ました。
黒字額は51億円、基金残高(貯金) 912億円、起債残高(借金) 293億円となり、数値的には余裕のある財政状況と言えるでしょう。

●国民健康保険会計

歳入 619 億円

歳出 595 億円

●介護保険会計

歳入 287 億円

歳出 272 億円

●後期高齢者医療会計

歳入 80 億円

歳出 79 億円

2015年度決算はマイナ
ンバー制度の推進、子供の貧
困対策の取り組みが十分でな
い点、青少年センターや保
育園をはじめとする民営化の推
進、保育園待機児の未解消、
介護保険制度に典型的にみら
れる自己負担増とサービスの
低下など、財政状況が良好な
なか必要な区民サービスへの
財源投入が十分ではありません。
決算認定に反対しました。

補正予算第1号

個人番号カード交付事業に
1億1500万円、B型肝炎

予防接種事業に8100万
円、(仮称)有明第2小中学
校整備事業に約2億円他、計
7億6400万円を計上。

B型肝炎予防接種は10月か
ら導入されることになりました
が、生後1年未満の赤ちゃん
に3回接種するということが
です。B型肝炎の母子感染は
すでに新たな発生はほとんど
なくなり、輸血からの感染も
征服されています。副反応や
アレルギーの可能性のある予
防接種を一律に乳児に行うこ
とには反対です。

また、個人情報危険に晒
される恐れのある個人番号
カード事業には当初から反対
してきました。今回の補正予
算には反対です。

【企画総務委員会】

＊江東区一般任期付職員の採
用に関する条例

2020年の東京五輪の準
備のため、23区は都あるいは
五輪組織委員会に区の職員を
派遣する。その穴埋めに採用
期間を限った「任期付職員」
を区が採用するための条例。

江東区から都(五輪組織委)
に派遣する職員(現在6名)

の給与は江東区持ち
になる。穴埋めの任
期付職員の給与も区
が支払うという。な
ぜ江東区が人件費を
すべて負担するのか
という質問に「五輪
は都区一丸となって
招致してきた。区長
会として受け入れを
決定した」という答
弁があった。条例案
では東京五輪に限ら
ず一般的な任期付職
員の規定も盛り込ま
れており、多様な働
き方というメリット
より雇用形態の劣化
につながる恐れがあ
るため反対を表明した。

【医療介護保険制度 特別委員会】

長寿サポートセンター(地
域包括支援センター(以下「包
括」)は、介護予防を含めた
高齢者の生活全体を地域にお
いて包括的・継続的に支える
ための中核的機関。

江東区には現在12か所の「包
括」と9か所の長寿サポート
(在宅介護支援センター(以

中村まさ子の収支報告 (2016年8月～10月)

★費用弁償は見直しを求めています。現在、別枠で積み立てています。

		8月	9月	10月
収入	議員報酬	610,000	610,000	610,000
	費用弁償	0	12,000	18,000
支出	所得税	35,820	35,820	35,820
	住民税	51,600	51,600	51,600
	国民健康保険料	73,000	73,000	73,000
	共有会	2,000	2,000	2,000
	義援金	—	—	—
	生活費、活動費	300,000	300,000	300,000
	退職積立金	60,000	60,000	60,000
	活動積立金	30,000	30,000	30,000
	共に歩む会へ	57,580	57,580	57,580

下「在支」がある。区は来
年4月までに「在支」をすべ
て「包括」に転換・整理し、「包
括」20か所体制にする計画と
している。「包括」1か所あた
り職員5人体制で、事業費は
3200万円。基幹型の「包括」
や対象となる高齢者の多い地
域の「包括」には人員を増員
する。

「包括」には社会福祉士、保
健師、主任ケアマネジャーの
3職種を置くことが必要で、
その人材確保が課題となって

件名	自	公	民進ク	共産	他無所属 5名*	市民の声 (中村)
一般会計補正予算* ¹	○	○	○	×	○	×
介護保険補正予算（地域包括支援センター整備）	○	○	○	○	○	○
決算* ² （一般会計、国保、介護保険、後期高齢者医療）	○	○	○	×	○	×
契約変更（第2有明小中の工事、がれき除去）	○	○	○	○	○	○
任期付職員の採用に関する条例* ³	○	○	○	×	○	×
青少年交流プラザ条例、指定管理者の指定（青少年センターを民間委託）	○	○	○	×	○	×
保育所の指定管理者（3保育所を民間委託）	○	○	○	×	○	×
区民農園、児童館、産業会館の指定管理者（継続して同じ指定管理者に）	○	○	○	○	○	○
地域密着型介護施設の指定管理者（継続して同じ社会福祉法人に）	○	○	○	○	○	○
教育委員の選任	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任	○	○	○	×	○	×

* 1、* 2、* 3については2ページ記事をご参照ください

* 他無所属（図師、おおよね、見山、川北、三次）



豊洲市場「完成」予想図（東京都のホームページより）

いる。また「包括」はプラン作りだけでなく、総合相談事業が重要な役割とされており、職員には高いレベルの能力が求められる。10月現在、まだ人材確保できていないところもあるということだが、是非4月に間に合うよう力を尽く

豊洲市場用地の土壌汚染について、専門家会議の「土壌と地下水を環境基準以下に処

豊洲市場の汚染対策は破たん

してほしい。

理するとともに、……地下水をA.P.+2メートル*で維持し水質を管理する」という提言をもとに技術会議は具体的な土壌汚染対策を提言、工事が施行されてきた。

しかし、小池知事が開場延期を発表して以降、その対策が破たんしている事実が次々出てきて、枚挙に暇がない。

9月末、8月採取分の地下水から環境基準を超えるベンゼン（1.1倍、1.4倍）とヒ素（1.9倍）を検出。土壌汚染対策法では「地下水汚染が生じていない状態が2年間継続すること」が必要とされている。今後少なくとも2年間は汚染が除去された、と認

めることはできない。

農水省は市場の開場を認可する立場だが、汚染が除去されていない「形質変更時要届出区域」（豊洲市場用地がそれにあたる）について「生鮮食品を取り扱う卸売市場用地の場合には（土地利用は）想定しえない」と明言している。開場を認可するわけにはいかないだろう。

また仲卸売場棟と卸売場棟を結ぶ連絡通路の地下に、環境基準の700倍のベンゼン、検出下限の710倍のシアン化合物が残っていることが判明した。しかしすでに橋脚や橋げた、ガス管ができていたため十分な汚染除去工事ができず、環境基準を大幅に超える汚染が広範囲に残されている。

問題の地下空間でも大気から国の指針の7倍の水銀が検出された。専門家会議では原因はわからないという。

いずれも急性症状が出る値ではないが、巨額の費用をかけたのに汚染を環境基準値以下にするという根本的な方針がまったく実現できていない。

10月半ば、盛り土と並んで土壌汚染対策の柱とされた「地

下水管理システム」が稼働を始めたが、2週間経っても地下水水位が下がらないという報道があった。汚染対策の要が機能しない事態だ。

豊洲市場の土壌汚染対策は破たんしていることが明らかになった。

都は1859億円で東京ガスから用地を買い上げ、土壌汚染対策に858億円かけている。土壌汚染対策経費が土地価格の20%から40%を超えるとそこはブラウンフィールド（塩漬けの土地）と呼ばれ土地売買が不成立になることが多いといわれる。豊洲は対策経費が土地価格の46%。こんな土地を都民の税金を投じて買い上げ、安全を無視して強引な移転を進めてきた東京都の罪は重い。都政の闇は深そうだ。

* A.P.+2メートルとは「荒川工事基準面からプラス2メートル」ということを意味する。ちなみに荒川工事基準面は、水位の基準（海抜0メートル）とされている東京湾中等水位（T.P.と表記される）からはマイナス1.1344メートルである。

満蒙開拓の歴史と対面し、 リニア新線のもたらすものを考えた

——スタディツアー報告

十一月六日朝、総勢二十名のバスは中央道を長野県阿智村へ出発。昼食後、満蒙開拓平和記念館で一時間みっちりお話を伺う。がっしりした丸太柱、空間を活用した映像説明、序章「時代を知るタイムトンネル」から始まる展示は貴重なものばかり。最後の開拓団が家も土地も売り払って日本を売ったのは一九四五年八月二日、敗戦のわずか二週間前だ。第六章「引き揚げ・再出発」は、身体一つで帰国した開拓団員らが日本各地の未開地に再入植して生き延びた



大鹿村を横断する「中央構造線」をまたいで。リニアはこの複雑な地質がぶつかる深地下をぶち抜いてトンネルを掘る

狩りを楽しみ、冷え込み

にふるえながら宿へ。町営宿舍清流苑は予約が難しい人気の温泉施設、何種類もの温泉三昧に時を忘れてしまう。腸満腹（胃だけではありません）な夕食を終え、翌日向かう大鹿村に三百年伝わる歌舞伎をバックにした喜劇映画「大鹿村騒動記」（2011年）のDVDを観て腹ごなし。満天の星のもと夜更けまで交流の話し声が絶えない。

七日は地元産品をメインにした美味しい朝ご飯。引き揚げ入植した人々たちによる開拓地に建つ信州まし野ワイナリーを訪ねてリンゴジュース等の試飲。バスは天竜川を

渡り小渋川沿いに大鹿村へ。村へ向かう深い谷沿いの曲がりくねった道ではひっきりなしにダンブカーと行きかう。村役場で河本議員と落ち合いリニア関連の現地説明に向かう。十一月一日にリニア新幹線トンネルの起工式があったばかりで、トンネル掘削現場は田んぼや養魚場を潰して造成される。トンネル工事の残土仮置き場への道はダンブが一日数十台も通った路肩が崩れそう。JR東海からは「実は……」といった話が、今もポロポロ出てくるとか。村民1060人で8名の村議会

には信号もコンビニもないのですよ、と微笑む河本さんの説明を聞くと、中央構造線を突き抜けるリニアトンネルの安全性だけではなく、これから始まるだろう工事による清流の枯渇や残土置き場とダンブの猛烈な往来など、この南アルプス最奥の村にリニアがもたらすものを考えさせられる。村営中央構造線博物館（月・火曜休館）は文字通り中央構造線の真上に建つ学術的に第一級の博物館だ。秋晴れのもと身も心も紅葉に染まる二日間だった。次はあなたもご参加を。

（猿江・川見一仁

中村まさ子の活動日誌(抄)	
8月	3日 アスベストセンターで打ち合わせ
	13日 定例会
	18日 自治体議員バックアップセミナー
	19日 (～20日) 虹と緑全国政策研究会
	22日 市民の声会議
	25日 藤田孝典講演会
	26日 定例会
9月	30日 23区民自治の会
	5日 戦争させない江東アクション会議
	6日 ガーラ大島建設住民説明会
	10日 1000万人署名、定例会
	11日 枝川都民基金会議
	12日 1000万人署名会議
	13日 区政勉強会
	16日 キルトクラブうさうさ
	17日 甲状腺がん子ども基金設立記念シンポ
	19日 戦争法廃止！国会正門前行動
	20日 子どもクリスマス会会議
	22日 原発も戦争もいらない！9.22大行動
10月	23日 第3回区議会定例会（～10月24日）
	24日 おらんしょサロン
	25日 清掃労組定期大会
	2日 中国残留孤児問題フォーラム
	8日 1000万人署名、定例会
	13日 緑の党GJ国会報告&懇談会
	14日 電力自由化報告会
	16日 区民まつり
	19日 23区民自治の会
	20日 1000万人署名会議、区政勉強会
	21日 キルトクラブうさうさ、クリスマス会会議
	22日 松葉ダイオキシシン調査報告会
	24日 最終本会議
	26日 原発・請願署名提出集会
	28日 定例会
	30日 枝川朝鮮学校学芸会
	31日 江東アクション学習会（講師：井筒高雄）



10月31日、元陸自レンジャー隊員・井筒高雄さんをお招きして南スーダンにおける「駆け付け警護」の問題点についてお話いただきました。背景の「日の丸」は井筒さんの同僚だったレンジャー隊員による寄せ書きが記されています